

ブレーキ

2 ブレーキ フルード

2-1 交換

注意 ・ 抜き取ったブレーキ フルードは再使用しない。

・ ブレーキ フルードを塗装面に付着させない。付着した場合はすぐに拭き取り、水で洗い流す。

2-1-1 準備品

計器

トルク レンチ

油脂・ボンド・その他

アミックス ブレーキ フルード(DOT3 相当)

2-1-2 交換前作業

1. ホース,エア クリーナNo.1 を取り外す。(EF・VE型エンジン搭載車)
(B3.1-1 項 (B3-1 ページ) 参照)
2. クリーナS/A,エア W/エレメントを取り外す。(EF・DET型エンジン搭載車)
(B3.1-2 項 (B3-2 ページ) 参照)
3. 車両をジャッキ アップする。
4. ディスク ホイールを取り外す。
(C3.2-1 項 (C3-3 ページ) 参照)

2-1-3 交換手順

1. リザーバ タンクにブレーキ フルードを補充する。

油脂 アミックス ブレーキ フルード(DOT3 相当)

注意 ・ 缶の中に十分な量のブレーキ フルードが入っているか確認する。

- ・ 補充の際、リザーバ タンクが、ブレーキ フルードで十分に満たされたのを確認した後に作業を行う。
- ・ 作業中、リザーバ タンク内が空にならないように、常にブレーキ フルードを注入しエアの混入防ぐようにする。

2. ブリーダ プラグに透明なチューブを取り付け、容器でブレーキ フルードを受ける。
3. ブリーダ プラグを緩め、ゆっくりブレーキ ペダルをゆっくり踏み込み、戻す。
4. 3 の作業を 2、3 秒間隔で繰り返し行い、新しいブレーキフルードが出てきた時点で、ブレーキ ペダルを踏み込みブリーダプラグを締め付ける。

締付 $8.4 \pm 1.4 \text{ N} \cdot \text{m} \{85 \pm 14 \text{ kgf} \cdot \text{cm}\}$

5. 上記 2~4 の作業を各輪に対して行う。
6. リザーバ タンクの液量を点検する。
(E1.1-2-3 項 (E1-3 ページ) 参照)

2-1-4 交換後作業

1. ディスク ホイールを取り付ける。
(C3.2-1 項 (C3-3 ページ) 参照)
2. 車両をジャッキ ダウンする。
3. ホース,エア クリーナNo.1 を取り付ける。(EF・VE型エンジン搭載車)
(B3.1-1 項 (B3-1 ページ) 参照)
4. クリーナS/A,エア W/エレメントを取り付ける。(EF・DET型エンジン搭載車)
(B3.1-2 項 (B3-2 ページ) 参照)

